

公益社団法人日本技術士会 CPD行事 報告書

開始日時	2020年10月10日(土)	14時00分
終了日時	2020年10月10日(土)	16時00分
名称	第90回 専門知識向上講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	ZOOM講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 (川畑支部長) 2. 講演 「特殊性の高い構造建築物のプロジェクトマネジメント」 (電気設備の視点から) 講師: 廣吉 康平氏 [(株)九電工 東京支社 電気技術部]	
参加人数	41名(うち、講師:1名、非会員:3名)	

講演概要:

東京オリンピック開催に伴う国立競技場建設に携わった経験から、建設業の基本である「請負」の概念と、重層下請け構造について、ご講演を頂いた。

○プロジェクト(国立競技場)の建設概要の説明及び当時の状況紹介

2016-2019年に担当した国立競技場建築の大型プロジェクトを取り上げ、工事途中の状況やその時に発生していた問題など当時のエピソードも交えた内容であった。

工事概要としては、全体工程、契約内容、九電工の受け持ちエリアなどの話を頂いた。

○2019年に起きていた労務問題

コロナ前にさかんに言われていた「労務不足問題」は建設業にも当然発生していた。今回のプロジェクト以外の例も出しながら、今建設業にどのような変化が訪れようとしているのかなどの内容もあった。

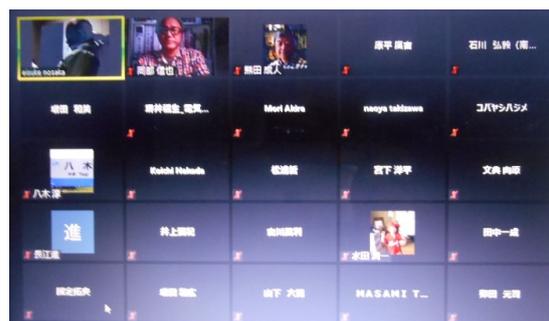
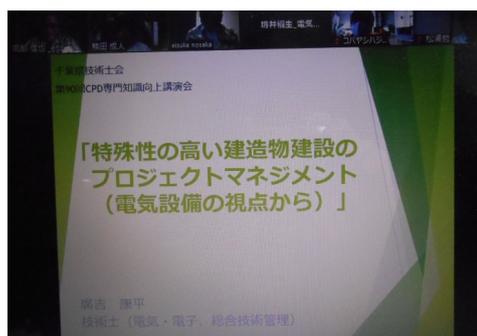
○工事管理手法の紹介

建物の特殊性による施工の困難さや労務不足を乗り越えるためにどのような手段を取ったのかを具体例を交えながら説明頂いた。

全体的に事例を多くご紹介頂き、建設業の予備知識が無くても分かりやすい内容であった。

質問も活発に多くあり、コスト超過の要因(労務費の膨らみ)、2-4℃婉曲した形状への対応及び、現場での役割(現場代理人、安全衛生責任者、主任技術者)なども知ることができた。

★申込者(40名)全ての参加者により、盛大に実施した。



講演者のZOOM講演の状況